

2012年度 社会理工学研究科長賞 応募要領

1. 受賞資格者

受賞資格者は、当該年度において東京工業大学大学院社会理工学研究科博士後期課程に在籍の大学院生（社会人大学院生を含む。）とする。

2. 受賞対象となる業績

受賞対象となる業績は、当該年度応募締め切り期日以前の2ヵ年間に、審査制のある学術論文誌・学術雑誌または選考委員会がこれに該当すると認めた論文誌・雑誌に、掲載されたかあるいは掲載可として受理された単著の研究論文とする。ただし、少人数の共著であって、本人が実質的に筆頭執筆者である場合は、対象に含める。

3. 応募方法

選考の対象となる研究論文の応募は、自薦・他薦を問わない。

応募者は、論文の別刷（未刊行の場合は原稿に掲載可として受理されたことを証明する文書のコピーを添えたもの）を提出する。ただし、応募に際しては、当該論文の内容に関する800字程度の概要（2012年度 社会理工学研究科長賞 応募申請書）を付すこと。なお、指導教員その他による推薦書は不要であるが、査読を経ていることを証明する資料の提出を必要とする。また、応募は各申請者一件とする。

応募先は、大岡山第二事務区社会理工等グループ気付社会理工学研究科長宛（西9号館205号室）とし、応募封筒に「社会理工学研究科長賞応募」と朱書きすること。2012年度の締め切りは、8月24日（金）17:00である。

4. 選考方法

第1次審査「書類選考」と第2次審査「プレゼンテーション」の2段階審査により、受賞論文を厳選し選考する。選考に際しては、当該研究論文が国際的水準にあることを考慮する。2012年度のプレゼンテーション審査は、10月17日（水）である。

5. 賞の授与

授賞件数は2～3件とし、各受賞論文に対して賞状および副賞（研究費）を授与する。副賞の額は全体で100万円以下とする。

授賞式は2012年11月13日（火）（予定）であり、受賞者は授賞式において対象となった研究業績について報告するものとする。

以 上